

受験に役立つ内容満載！

# 入試問題 解説授業

第1回

10/29<sup>土</sup>

第2回

11/5<sup>土</sup>

科目が選べる入試問題解説！

- 時間／9:30～12:20
- 場所／盛岡中央高校附属中学校

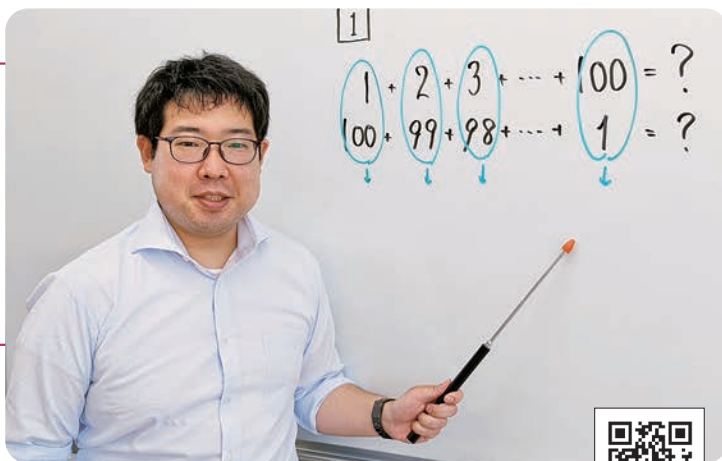
オープンスクールと合わせて2回参加で受験料無料！

中央高校附属中学校の先生が、過去の入試問題や類題を用いて、中央高校附属中学校の入試対策を実施します。

どんな力をつけてほしいのか、どんな問題が解けたら特待生の可能性があるのか、今年は何んな問題が出題されるのか等、今後の受験対策に役立つ内容が満載です。

第1回 10月29日(土) 9:30～

- 国語 ▶ …… 物語文の読解
- 算数 ▶ …… 規則性
- 作文 ▶ …… 接続詞の達人になろう



※事前に申込みが必要です。HPからお申し込み下さい。



第2回 11月5日(土) 9:30～

- 国語 ▶ …… 説明文の読解
- 算数 ▶ …… 図形
- 作文 ▶ …… 構成の達人になろう



タイムテーブル ●9:30～10:10…全体会 ●10:20～11:20…入試問題解説授業 ●11:35～12:20…授業参観



## 土曜授業 見学会

個別相談会も 同時開催

出入り 自由です！

第1回

10/1<sup>土</sup>

●時間／9:30～12:00

●場所／盛岡中央高校附属中学校

第2回

11/19<sup>土</sup>



※事前に申込み が必要です。 HPからお申し込み 下さい。



首都圏型中高一貫6年教育

# 盛岡中央 附属中学校

(入試広報課)

〒020-0122 岩手県盛岡市みたち 4-26-8  
TEL.019-641-0505 FAX.019-641-5534

E-mail: info@chuo-jhs.jp  
https://www.chuo-jhs.jp

盛岡中央高校附属中学校

検索

中学校 HP

Facebook



2023年夏  
スタート!

# ハロッターの世界へようこそ!

## イートン校・ハロウ校・ラグビー校

英国屈指・名門パブリック・スクールのサマースクールに参加できます!

### 英国のパブリック・スクールとは

英国のパブリック・スクールは13歳から18歳までの生徒が学ぶ私立学校です。その中でも9校が“The Nine”と呼ばれ、名門中の名門校として知られています。

これらの学校で夏休み期間寄宿舎に泊まりながら授業を受ける「サマースクール」は人気があり、世界でもほんの一握りの優秀な中学・高校にしか参加が許されていません。

このたび盛岡中央高校附属中学校は、東北地区で初めて、いずれも“The Nine”のEton College(イートン校)、Harrow School(ハロウ校)、Rugby School(ラグビー校)で行われるサマースクールへの参加が認められました。希望者は2023年夏から参加することができます。CHUOにしかないビッグチャンス、君も掴もう!!

### Eaton College (イートン校)



1440年創立。  
著名な卒業生 シェリー(詩人)、ジョージ・オーウェル、ケインズ、徳川16代当主徳川家達、ウィリアム・ヘンリー両王子、英国歴代首相19人ほか多数。

### Harrow School (ハロウ校)



1572年創立。  
著名な卒業生 バイロン(詩人)、ウィンストン・チャーチル、ほか歴代英国首相7人、故ネルー・インド首相、故ヨルダン・フセイン国王ほか多数。

### Rugby School (ラグビー校)



1567年創立。  
著名な卒業生 ルイス・キャロル(作家)、ネヴィル・チェンバレン(英国首相)、ほか多数。ラグビー発祥の学校。

岩手県には、水の名所が多くある。龍泉洞のような観光スポットだけでなく、大慈清水、青龍水といった江戸時代から守り続けられている歴史ある場所。さらには中津川のように私自身の生活にも大きく関わっている場所まで、県内をみれば数えきれないほどだ。それと同じくらい、岩手県には全国的にも名の知れた文学者が多くいる。その中の一人として有名なのは宮沢賢治だろう。絵本や国語の教科書などで彼に出会った方も多くはないだろうか。私自身も幼い頃から彼の童話や詩と親しみ、昨年は学校で宮沢賢治学習をしたことで、より彼の生涯や作品について深い知識を得ることができた。そんな岩手県で暮らしていると、ふと「あの先人もこの景色をみていたのだろうか」と考えることがある。例えば、滝沢市の柳沢湧口は宮沢賢治の詩集「春と修羅」の中で「あの柳沢の湧水」と詠われていることから、時代は違えど私たちのよく知る先人と同じ景色を見ている可能性も当然有り得るのだ。宮沢賢治は「銀河鉄道の夜」や「雨ニモマケズ」など沢山の名作を残しているが、「やまなし」をはじめ、水に関わる作品も数多くある。今回私が「水」というテーマと深く向き合うために参考にした作品は「青森挽歌」という詩だ。この詩は賢治の妹であるトシの死を詠ったものだが、この詩から「水」について考えたことがある。

それは「水」は私たち人間の生き方と、とても似ているということだ。詩の中で彼は、青い寂かな湖水の面を見て「天のるるの地面と知つて／＼こころわなき紐になつてなされる空の楽音」と表現している。ここには水の神秘的な様子がすべて表れているように感じた。水は山から川、海へ流れ、気体となって天に昇り、やがてまた雨として大地に降り注ぐ壮大な循環の中にある。その大地の宿命は輪廻転生のようにであり、私たちが持つ仏教的思想がそのまま形となって表

れているように思える。しかし、私たちが本当に考えなければいけないのはここからだと感じた。水は循環する。水は一度目に見えない状態になっても、必ず元に戻るることができる。本当にそうだろうか。確かに、自然な流れでいけばその法則が正しいものであることは間違いないだろう。だが、例外として当てはまるのは人間がその流れを壊してしまった場合だ。例えば東北最大の河川、北上川。北上川は現在、水の汚れの程度を示す水質階級は1と最もきれいな階級に分類され、非常に多くの生物が生息している。一方で、つい四十年前の北上川の姿とは全く別の川にも思えるほど悲惨な光景であった。その原因は松尾鉱山から流れた坑廃水。当時の人々は生活にかかせない貴重な水資源を自らの手で破壊してしまっただけでなく、もちろん意図してその結果になったのではない。しかし、ここでもう一度賢治の作品から感じた「水も私たかも似たような運命をたどっている」ということ。それはつまり、水と人間の命の価値は対等ということであると考えた。水の運命を変えてしまおうということは水の人生そのものを狂わせてしまっていることと同義ではないだろうか。しかも、その結果はやがて私たちに返ってくる。これらのことを踏まえると、「水」という存在がどれだけ貴重であるかがよく分かるだろう。

水が無い生活を一度でも想像したことはあるだろうか。私には到底考えられない。川も湖も海も無い地球。それは果たして地球なのだろうか。雨が降らないということは虹を見ることもない。そんな人生は楽しいのだろうか。水が生きているから私たちも生きている。水は私たちの生きがいをつくっている。かつて先人たちが見た岩手の景色を守るため、水への感謝を忘れずに生活していきたい。

全日本中学生  
水の作文  
コンクール

### 命ある水

盛岡中央高等学校附属中学校  
三年 澤井 佳恋



全日本中学校長会会長賞受賞!